

鶴岡工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	保健体育Ⅱ	
科目基礎情報							
科目番号	0048		科目区分	一般 / 必修			
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 2			
開設学科	創造工学科（化学・生物コース）		対象学年	2			
開設期	通年		週時間数	2			
教科書/教材	New Sports2018						
担当教員	柿崎 忍,松橋 将太						
到達目標							
1.挨拶・返事などの基本的な礼儀ができる。（礼儀・倫理） 2.他者との関係性を尊重して、楽しむことができる。（協力・協調） 3.できる・できないに関わらず、ポジティブにチャレンジすることができる。（意欲・挑戦）							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
1. 礼儀・倫理		開始、終了時の整列時にメリハリを持って行動し、元気に挨拶ができる。		整列時に集団行動は図れるが、挨拶が不十分である。		整列時にメリハリがなく、挨拶も不十分である。	
2. 協力・協調		種目に応じて、チームやペアでの関係性を尊重して、前向きな行動が図れる。		種目に応じて、チームやペアでの関係性を尊重し、他者へのサポート的配慮がみられる。		自分勝手な行動が散見される。または、協力的な行動、発言が見られない。	
3. 意欲・挑戦		種目に必要な技術を見出し、明るくチャレンジができる。また、周囲へのアドバイスなどの協力がみられる。		意欲的なチャレンジではないが、しっかりと取り組めている。		意欲的に取り組めない、周囲との共同ができない。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要		各種運動の実践を通して、運動技能を高めると同時に、運動の楽しさや喜びを感じ得る。また、自己の体調を整え、体力の向上を図りながら、協力、責任などの社会的態度を育て、生涯を通じて継続的に運動ができる資質や能力を身につける。					
授業の進め方・方法							
注意点		・学校指定のジャージを着用する（クラスTシャツは可）。 ・授業に関係ない装飾類は、指導・減点対象となる。 ・靴以外での参加は「欠席扱い」とする。 ・入口の靴は揃えること（出船の型）					
事前・事後学習、オフィスアワー							
授業計画							
		週	授業内容			週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	選択種目（4種目から選択）			・各種目のルールを守り、安全な環境設営ができる。	
		2週	1)サッカー／ソフトボール			・仲間と協力して行動できる。	
		3週	2)バドミントン／バスケットボール			・実践に向けた基本的技術習得のための練習を実践できる。	
		4週	3)ソフトバレー			・基本技能を活かし、楽しく意欲的に競技することができる。	
		5週	4)陸上／卓球			・自己の能力に応じ、楽しみながらゲームに参加できる。	
		6週	ソフトボール 1			・仲間と協力して、安全な環境設営ができる。	
		7週	ソフトボール 2			・捕る、投げる、打つ、走るなどの基本動作ができる。	
		8週	ソフトボール 3			・ノック、連携プレー、フライキャッチなどの高度技術ができる。	
	2ndQ	9週	ソフトボール 4			・投球に対して、しっかりと打ち返すことができる	
		10週	ソフトボール 5			・自己の能力に応じ、楽しみながらゲームに参加できる。	
		11週	ニュースポーツA 1			・基本技能を活かし、楽しく意欲的に競技することができる。	
		12週	ニュースポーツA 2			・競技の意義と特性を理解する。	
		13週	ニュースポーツA 3			・前向きに基礎スキル練習を実行できる。	
		14週	ニュースポーツA 4			・ニュースポーツの意義を理解して、楽しめる。	
		15週	ニュースポーツA 5			・自己の能力に応じ、楽しみながらゲームに参加できる。	
		16週					
後期	3rdQ	1週	サッカー 1 or キックベース			・仲間と協力して、安全な環境設営ができる。	
		2週	サッカー 2 or キックベース			・ゴールが他競技特有のコンタクトの危険性が理解できる。	
		3週	サッカー 3 or キックベース			・パス、トラップ、シュートの基本動作ができる。	
		4週	サッカー 4 or キックベース			・チームメイトとチーム戦術や連携を図ることができる。	
		5週	サッカー 5 or キックベース			・自己の能力に応じ、楽しみながらゲームに参加できる。	
		6週	バスケットボール+選択種目 1			・仲間と協力して、安全な環境設営ができる。	

		7週	バスケットボール+選択種目 2	・ゴールが他競技特有のコンタクトの危険性が理解できる。
		8週	バスケットボール+選択種目 3	・チームメイトと連携や意思疎通を図ったプレーができる。
	4thQ	9週	バスケットボール+選択種目 4	・基本技能を活かし、楽しく意欲的に競技することができる。
		10週	バスケットボール+選択種目 5	・自己の能力に応じ、楽しみながらゲームに参加できる。
		11週	ニュースポーツB+選択種目 1	・基本技能を活かし、楽しく意欲的に競技することができる。
		12週	ニュースポーツB+選択種目 2	・競技の意義と特性を理解する。
		13週	ニュースポーツB+選択種目 3	・前向きに基礎スキル練習を実行できる。
		14週	ニュースポーツB+選択種目 4	・ニュースポーツの意義を理解して、楽しめる。
		15週	ニュースポーツB+選択種目 5	・自己の能力に応じ、楽しみながらゲームに参加できる。
		16週	・試合を行う	・自己の能力に応じ、楽しみながらゲームに参加できる。

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	礼儀・倫理	協力・協調	意欲・挑戦	合計
総合評価割合	30	40	30	100
レディネス	20	0	0	20
授業態度	10	40	0	50
実技	0	0	30	30